

狭山市立幼稚園の統廃合について

市では、園児数の減少に伴い、平成27年4月から、市立幼稚園を現在の5園から2園に統廃合することに決定しました。

市立幼稚園の統廃合の内容

1 統廃合に至った経緯

市立幼稚園では、少子化などにより、園児数が減少し、単学級（1学年1学級）が生じてきており、教育面や運営面で支障が出てくることが懸念されています。

こうしたなかでは、園の規模を拡大し、教育内容の充実や園運営の適正化を図る必要がありますが、今後も、園児数の増加が見込めないことから、統廃合により園の規模を拡大するものです。

2 統廃合の内容

現在5園ある市立幼稚園のうち、狭山台幼稚園、新狭山幼稚園及び柏原幼稚園は、平成27年3月末をもって廃園とし、同年4月1日からは入間川幼稚園と水富幼稚園の2園となります。

3 統廃合後の市立幼稚園（入間川幼稚園と水富幼稚園）

(1) 教育面では、次のように教育内容の充実を図ります。

- ・ 幼児教育の研究と実践の推進

幼児教育のあり方について研究するとともに、その実践に取り組み、その成果を私立幼稚園と共有できるようにしていきます。

- ・ 小学校との連携の推進

幼児教育から小学校教育への円滑な移行のために、市立・私立の幼稚園及び保育所と小学校の連携を推進します。

- ・ 特別支援教育の充実

特別な支援を必要とする幼児が、集団のなかで生活することを通して心身ともに発達していくことができるよう、必要な人員を配置するとともに、保護者や関係機関と連携して、指導の充実を図っていきます。

(2) 環境面では、次のように教育環境の充実を図ります。

- ・ 預かり保育の実施

統廃合後の幼稚園で預かり保育を実施します。また、統廃合前においても可能な範囲で試行実施していきます。

- ・通園用自動車駐車場の確保

通園距離が一定の範囲を超える場合には、自動車での通園を認めることとし、入間川幼稚園と水富幼稚園の周辺に駐車場を必要な台数分を確保します。

- ・施設改修等の実施

耐震補強をはじめとして、空調設備の改修、保育室やトイレ等の改修やバリアフリー化など、施設の改修を行います。

4 通園区域

統廃合後の入間川幼稚園と水富幼稚園については、市内全域を通園区域とします。

※ 詳細については、「狭山市立幼稚園の統廃合に関する計画」をご覧ください。

市立幼稚園への就園

- 1 平成25年4月の入園は、5園全部で募集します。
- 2 狭山台幼稚園、新狭山幼稚園及び柏原幼稚園は、平成26年4月の入園の募集は行いません。このため、平成26年度は、年長の1学年のみとなります。

問合せ

教育委員会学務課 (狭山市役所5階)

電話 04-2953-1111 (代表) 内線 5654~5656

※ 受け付けは、平日の午前8時30分から午後5時まで。